キャラクター名: 蔵見　桐（くらみ　きり）

プレイヤー名:

シンドローム	エンジェルハィロゥ エンジェルハィロゥ	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17（高校2年生）	性別	女
覚醒	無知	衝動	破壊	初期侵食率	31 %
出自	天涯孤独	経験	平凡への憧れ	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	6	0	0			6
精神	2	0	0			2
社会	0	0	1			1

HP	24
行動値	14
(非装備時)	14
戦闘移動	19
全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃	8		ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志		1	調達	4	
運転：			芸術： 料理	3		知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ストライクチップ	射撃	6r+8		7		マイナーで使用、この武器による命中判定+2D。
「コンヴィクション・レイ」	射撃	9r+11		25		侵食率+9。マイナーでストライクチップ使用、シナリオ3回。
「コンヴィクション・マルチレイ」	射撃	9r+11		25		侵食率+12。↑の攻撃を範囲（選択）に変更。同エンゲージ攻撃不可
「インティグレティ・レイ」	射撃	9r+11		50		侵食率+13。マイナーでストライクチップ使用、シナリオ3回。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
サイドリール	
コネ:玉野椿	
思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス:戦友	P	N		
Dロイス:申し子	P	N		
師匠:玉野椿　REC	P　尊敬	N 劣等感		
ｼﾅﾘｵﾛｲｽ:十　朝彦　ｽﾛｲｽ	P　尽力	N　悔悟		
協力者：幽鬼 アカメ	P　感服	N　不安		
協力者：望月　恋火	P　誠意	N 不信感		
敵対者：赤犬	P 親近感	N 敵愾心		

最大財産P:　10	残り財産P：　8

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:en	2	2	メジャー	-	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	-	
効果：	C値-LV(下限値7)							
天からの眼	1	2	m/r	-	-	射撃	-	
効果：	判定ダイス+LV個							
レーザーファン	2	3	メジャー	-	範囲（選択）	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	-	
効果：	対象を範囲（選択）に、同エンゲージ攻撃不可。しなりLV回							
光芒の疾走	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	戦闘移動を行う。離脱可能、封鎖の影響を受けない。シーンLV回							
マスヴィジョン	3	4	メジャー	-	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	100%	
効果：	攻撃力+[LV×5]。シナリオ3回							
アンプリフィケイション	3	5	メジャー	-	-	効果参照	Dロイス	
効果：	攻撃力+[LV×5]。シナリオ3回、あらゆる判定に組み合わせる事が出来る							
ウサギの耳	1	-	メジャー	至近	自身	自動成功	-	
効果：	聴覚の指向性を高める。必要なら<知覚>で判定。							
猟犬の鼻	1	-	メジャー	至近	自身	自動成功	-	
効果：	どんなに細かい粒子でも「見る」ことができる。							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

米谷市に配属されることになったUGNチルドレン。左利き。実際は配属ではなく「左遷」に近いのだが、本人はさほど気にしていない。

まだ赤子だった頃にオーヴァード事件による孤児としてUGNに拾われる。その際既にオーヴァードとして覚醒しており、その後はUGNの施設でチルドレンの一人として訓練を受けてきた。その際一時期玉野椿の指導を受けていたことがあり、彼女の事を師匠であり理想の女性として慕っている。

UGNチルドレンとしては力の制御において早熟であり、性格も（少なくとも表面上は）年齢の割に落ち着いていたこともあり14歳の頃から少しずつ実践に出始め、15歳の頃には実力が認められとある地方都市のUGN支部に戦闘員として所属しながら学生生活を行っていた。しかし、その頃から生真面目さと意志の強さから一般人や仲間の救助のためなら多少の命令違反や身の危険をいとわないところがあり、それが規律を重んじ合理主義だった当時の支部長を悩ませていた。

そして2か月前、FHの手により所属していた支部の都市で大規模なジャーム発生事件が起きてしまう。支部も応戦するものの多勢に無勢であり、支部長はUGNの増援部隊が来るまで戦闘員たちが耐えきれないと判断し一時撤退を選択する。しかし彼女は偶然自分がいた場所のすぐ近くで一般人が瓦礫に埋もれて昏倒しているのを発見すると、支部の退避命令を無視して戦闘を続行、一人でジャームの群れと交戦してしまう。その結果自身も重傷を負いながら、絶体絶命のところでUGNの精鋭部隊「ストライクハウンド」による救援が間に合い一般人共々かろうじて一命を取り留める。

翌日、入院した病室で支部長に直接命令違反した理由について質問された際、生真面目さが災いしたのか「民間人を守るのが「世界の守護者」としての使命だと思った。命令違反に対して反省しているししかるべき処置は受けるつもりだが、後悔はしていないしまた同じ場面に遭遇したら交戦すると思う」という意図の言葉をはっきりロにしてしまう。その結果当時の支部長から「君は真面目で優秀だが、私の手には余る」という言葉をかけられると、その後は退院して支部に復帰後も支部長と距離を置かれ続け、最終的に米谷支部の追加人員募集の際、「優秀なチルドレン」という理由で支部長から推薦され、転属されることになる。本人もこの転属が支部長から厄介払いされた結果という自覚はあるが、「場所が変わってもやることは変わらない」とほとんど気にしていない。

性格は冷静かつ生真面目で表面上はクールな合理主義者だが、その内面はUGNの掲げる「人類の盾」という理想に対して「自分がそれを正しいと思うから」という理由だけでどこまでも真摯に目指そうとする理想主義者。「自分が正しいと思う事」に対して妥協を許さない厳しさを持ち、他者を気遣う気持ちも非オーヴ